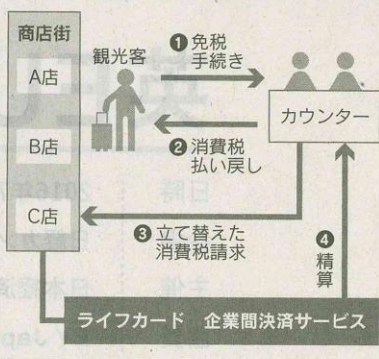


# 訪日客の買い物便利に

# 合羽橋に免税商店街

調理道具を扱う専門店が集積する東京都台東区の合羽橋地区に免税商店街が誕生する。ライフカードが月内に、免税の手続きを一括してできる免税カウンターを設置する。都内でも同地区は外国人に人気の地域の一つ。利便性を向上させることで、堅調に増え続ける訪日客の需要をさらに取り込む。都内でも免税カウンターの導入が広がってきた。

複数の店舗の手続きを一括してできる



## ワンストップで手続き



かっぱ橋道具街に開店予定の「スマート・リファンド かっぱ橋カウンター」

▼免税商店街 訪日外国人客が別々の店で買い物しても、免税手続きをまとめてできる商店街。参加店が共同で手続きを委託する「免税手続き一括カウンター」を設置する。一括カウンターは訪日客拡大を目指す政府が昨年4月に導入した。1つの店で免税を受けられるのは家電や洋服など一般物品、食品や化粧品など消耗品それぞれ5千円以上買い物した場合だが、一括カウンターでは複数店での購入額の合算がそれぞれ5千円以上に達していれば免税を受けられる。

日本政府観光局（JNTO）が20日発表した6月の訪日外国人数（推計値）は前年同月比23・9%増の198万6000人だった。かっぱ橋道具街は幅広い調理道具を扱うため、都内でも外国人の人気スポットになっている。

設置するのは「スマート・リファンド かっぱ橋カウンター」。同地区の「かっぱ橋道具街」の店舗が参加する。現在8店が参加の意向を示しており、参加店舗は利用料を払う代わりに、免税手続きをライフカードに委託する。

外国人観光客は参加店舗での購入金額が合計5千円以上になった場合、免税手続きが同カウンターでワンストップでできる。まず外国人観光客が

参加店舗で商品を購入する。その際、各店舗は専用のアプリを用いて、購入した商品情報を入力する。また、外国人観光客が

ただ、ライフカードと加盟店契約を結び、初期費用が2万円、月額利用料は5千円になる。

中国語での対応スタッフも配置した。

### 都内の主な免税カウンター

- ニューマン新宿  
新宿駅直結の商業施設。衣料品や雑貨など41店が参加
- 東京駅構内  
改札内の地下1階に設置。食品など約80店が参加
- アクアシティお台場  
15日にカウンターを設置し、8月末までに約20店が参加予定
- かっぱ橋道具街  
商店街の店舗が参加予定。手荷物預かりや配送サービスも
- 六本木ヒルズ  
森タワーウエストウォーク4階に設置。英語、中国語対応のスタッフ配置

ただで、免税用の書類を作成する必要はない。購入情報は自動的にカウンターに届くため、外国人観光客は受付番号をカウンターで示し、必要な書類に署名すれば、その場で消費税を払い戻してもらえる。

都内では他の地区でも免税カウンターの設置が相次いでいる。三菱地所は15日、「アクアシティお台場」（東京・港）に免税カウンターを設置した。中国人観光客の増加に対応するため、通常は現金で消費税を払い戻すが、中国で普及しているクレジットカード「銀聯カード」に払い戻す仕組みを導入した。